

2008年12月26日

各位

株式会社ビー・ピー・エスへの投資について

今般、当社および当社が運用アドバイザーを務める投資ファンド（インテグラル1号投資事業有限責任組合）（以下、あわせて「インテグラル」といいます。）は、株式会社ビー・ピー・エス（以下「B.P.S.」）といっています。）に投資することとなりましたのでお知らせ致します。

B.P.S.は、①封入封緘機と呼ばれる封筒類へのパッキング（請求書、宝くじやダイレクトメール（DM）等）を行う機械のアセンブリングと販売、②周辺機器（連続帳票の印刷機、カッター、各種検査機器等）の販売、及び③取扱機器の保守・メンテナンス等のサービス業務を主業務としております。大手印刷会社、金融機関、証券代行業者、官公庁、DM会社等の顧客を中心に約1,000台に及ぶ封入封緘機の納入実績があり、国内のシェアは50%以上に達しております。また、近年あらゆるニーズに対応したアプリケーションの開発やカスタマイズ等により顧客から高い評価を得ております。今後は、事業基盤を一層強化し、更なる業容拡大と付加価値の向上に努めてまいります。

なお、B.P.S.は、2008年10月20日付けで東京地方裁判所に民事再生法の適用申請申立てを行った株式会社フロンテックのBPS事業のみを事業譲渡契約によって切り出し独立する予定の会社です。事業譲渡契約に基づく事業譲受の実行は最終的に同裁判所の認可が得られることが前提となります。

インテグラルは、日本国内の上場企業・未公開企業等を対象に、自己資金投資、ファンド資金投資およびその双方（ハイブリッド型投資）を用いた独自の投資手法により中長期的な投資を行っており、投資後はインテグラルの企業価値向上支援チーム（i-Engine）による直接的な経営支援に基づく投資先企業の発展を通じて社会に貢献し、信頼される投資会社を目指しております。今般、B.P.S.に対しても、ハイブリッド型投資手法を用いて長期的視野に立った投資を実行し、i-Engine機能として同社に代表取締役社長（インテグラル株式会社ディレクター：後藤英恒）を派遣した上で企業価値の最大化を目指し、最適な経営支援を実施して行く所存です。

以上

本件に関するお問い合わせ先

〒100-6230 東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス30階

インテグラル株式会社 古屋

電話：03-6212-7309 FAX：03-6212-7302

インテグラルについて

インテグラル株式会社（代表取締役：佐山展生、山本礼二郎）は、日本国内の上場企業・未公開企業等を対象としたプライベート・エクイティ投資会社として2007年9月に創業されました。インテグラルは【積分、積み重ね】を意味し、投資先企業の経営陣等とハートのある信頼関係を構築し、最



高の英知を真に積み重ねていくことにより、長期的視野に立ったエクイティ投資を行います。また、投資後は『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、企業価値の最大化に向けて経営・財務の両面での最適な経営支援を行います。